



参議院議員

# 大島九州男



福岡事務所  
福岡県春日市若葉台西 6-90

国会事務所  
東京都千代田区永田町 2-1-1  
参議院議員会館910号室  
電話03-6550-0910  
kusuo\_ooshima02@sangiin.go.jp

ホームページも  
ご覧下さい  
<http://kusuo-o.net/>

大島九州男  
キャラクター  
Qちゃん

## 迎春

平成24年

# 世界平和の実現を目指して全力で働かせていただきます



参議院議員 大島九州男

民主党副幹事長(文部科学省、法務省、九州全域宮城県の陳情要請担当者)  
決算委員会筆頭理事、厚生労働委員会委員、国際・地球環境・食糧問題に関する調査会筆頭理事、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会委員、憲法審査会委員。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

おかげ様で、参議院議員として5回目の新年を迎えさせていただきました。

日頃から私を支えて下さっている皆様にあらためて深い感謝の心をお伝えすると共に、今年も誠心誠意、力の限り、働かせていただく所存です。

さて、我が国は国難に直面しているといえます。

東日本大震災からの復興、少子高齢化の進行や財政赤字の問題などの「内なる課題」と、ヨーロッパの信用不安や新興国の台頭という「外的な課題」を、いかにして解決していくのか、まさに「パラダイムシフト」の時にあります。

これまでも我が国は幾多の困難を「粘り強く」乗り越えてきました。戦後の荒廃から立ち上がったあの時、オイルショックの混乱から立ち上がったあの時、日本国民は共に手を携えながら、困難を乗り越えてきました。

今こそ私たち日本人は、現下の国難を乗り越えるべく、個人の利益を排し、お互いの「共通利益」に向かって前進しなくてはなりません。

私たちが共に行動することができれば、人類共通の願いである「世界平和」の実現に繋がり、次の世代に、この美しい地球を継承していくことができるのだと思います。

これまで解決されなかった数々の難題を先送りしない。こうした強い決意のもと、今年も皆様と共に歩む事をお誓いし、年頭のごあいさつとさせていただきます。

# 大島 九州男

## 報告

### 行政改革調査会 WT座長を拝命

野田総理の肝いりで党内に設置された行政改革調査会で大島議員は決算行政監視WT(ワーキングチーム)の座長を拝命致しました。

WTでは参議院の決算審議を活性化することによって、国のムダ使いを根絶していくことが議論される予定です。



## 活動

# 「民主党 理数・科学技術教育推進議員連盟」を設立しました

「民主党 理数・科学技術教育推進議員連盟」が旗揚げされ、会長には鈴木寛参院議員、事務局長には私、大島九州男が選任されました。

この議連は、国力の基盤構築に資するとともに、人類が直面する課題を克服するための手段として、天然資源に乏しく、今後も人口減少が見込まれる我が国において、これらを担う人材を育成・確保していくことを目的として設立されました。

これまでも、子供たちへの理数・科学技術教育については、昭和28年の理科教育振興法により、科学的な知識、技能及び態度の習得等が推進されてきており、近年では、スーパーサイエンスハイスクール、科学の甲子園、サイエンス・インカレなど論理的思考力や課題探求能力を磨く取組が大きな話題となりつつあります。

しかしながら、近年の財政事情から理科系予算の縮減がなされていることも事実です。

やはり、教育に投資をすることは、我が国の未来にとっても、子供たちを教育する立場の人材育成の観点からも支援が必要であり、理数・科学技術教育全般の環境整備を推進して、もって我が国の目指す科学技術創造立国の基礎となる教育の振興に寄与することは重要です。

今後、この議連を通じて「理科離れ」が言われる現状を打破し、世界に冠たる日本の教育の再構築に向けて議論を深化させていきたい、そのように思います。

大島九州男ブログ「Q-blog」から



## 活動

# アジア・太平洋議員フォーラム（APPF）の副団長に

第20回アジア・太平洋議員フォーラム（APPF）総会の日本国会代表団打合会が開催されました。APPFは、環太平洋諸国の20を超える国と地域からの代表を迎える国際会議で、来年1月8日から5日間の日程で東京にて開催されます。

今回のAPPFにおいて私は、大会の議決を取りまとめる起草委員会の副委員長としての重責を担わせていただきます。大変に名誉なことであると同時に、職責の大きさに身の引き締まる思いです。

なお、APPFの日本国会代表団は21名の衆参国会議員で構成され、与野党の垣根を越えた人選となっております。



団長は麻生太郎元首相で、副団長が私・大島九州男という、日頃からご支援をいただいている皆様にとっては、感慨無量なおはからいかと思います。

議題は、アジア太平洋地域における地域間協力として、防災・原子力の安全・気候変動・文化・教育・人的交流を議論することから始まり、朝鮮半島情勢、国際テロ対策、エネルギー安全保障、経済連携、国際平和に至るまで多くの課題がびっしりと並んでいます。

来年1月8日から5日間開催されるAPPFに向けて、多くの課題に取り組みながら解決の方向性を探っていきたいと思います。